

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 25日

茨城県知事 殿



提出者

住 所 茨城県水戸市元吉田町 1194-26
氏 名 パナソニック ホームズ株式会社
茨城支社 支社長 西田 崇
電話番号 029-246-1231

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	パナソニック ホームズ株式会社 茨城支社 茨城県内各工事現場（水戸市を除く）
事業場の所在地	茨城県内各所（水戸市を除く）
事業の種類	D 建設業 06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月1日から 2024年3月31日まで

産業廃棄物処理計画における目標値

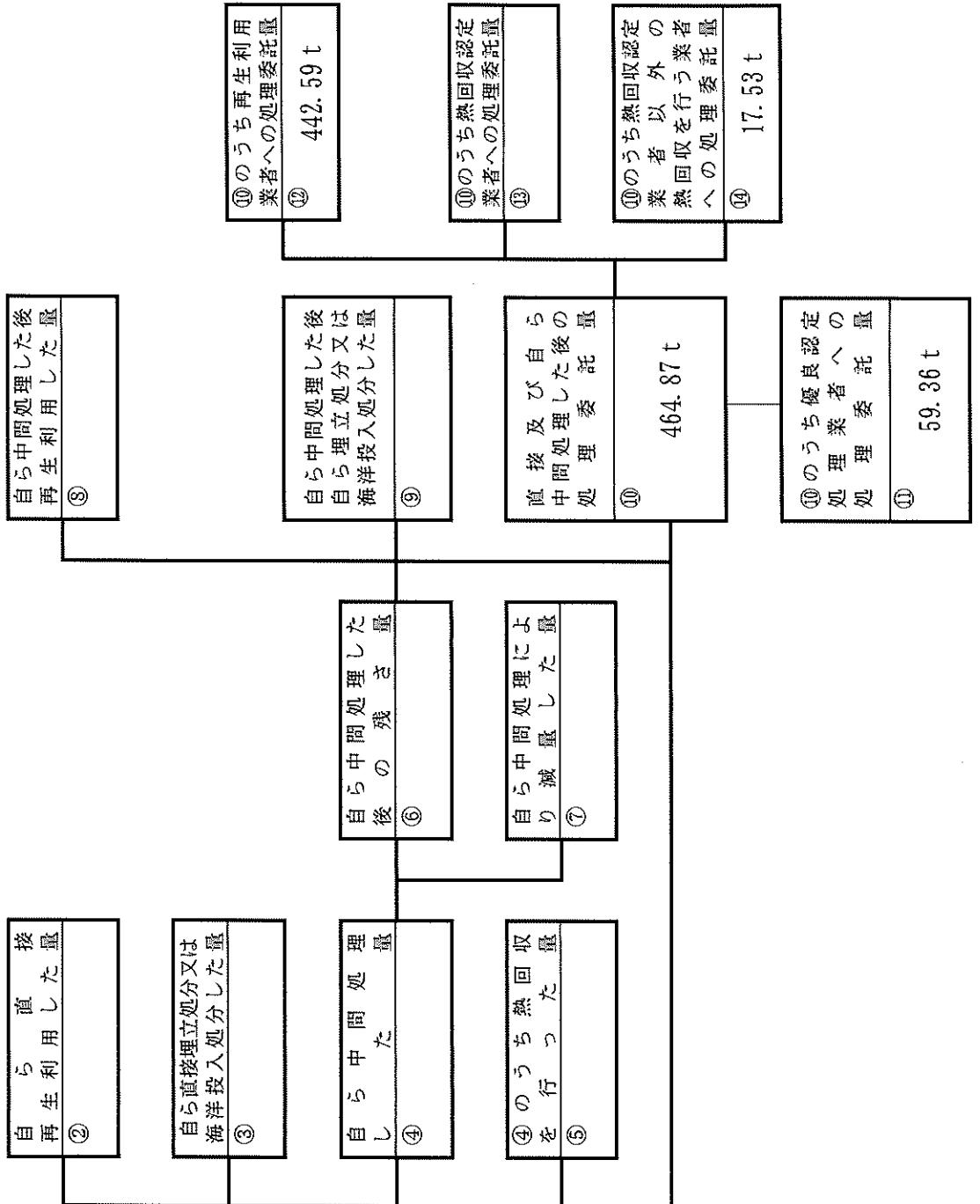
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1067 t	全処理委託量	1067 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	233 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	871 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

（日本工業規格 A列4番）

(第2面)

(産業廃棄物の種類：全排出量)

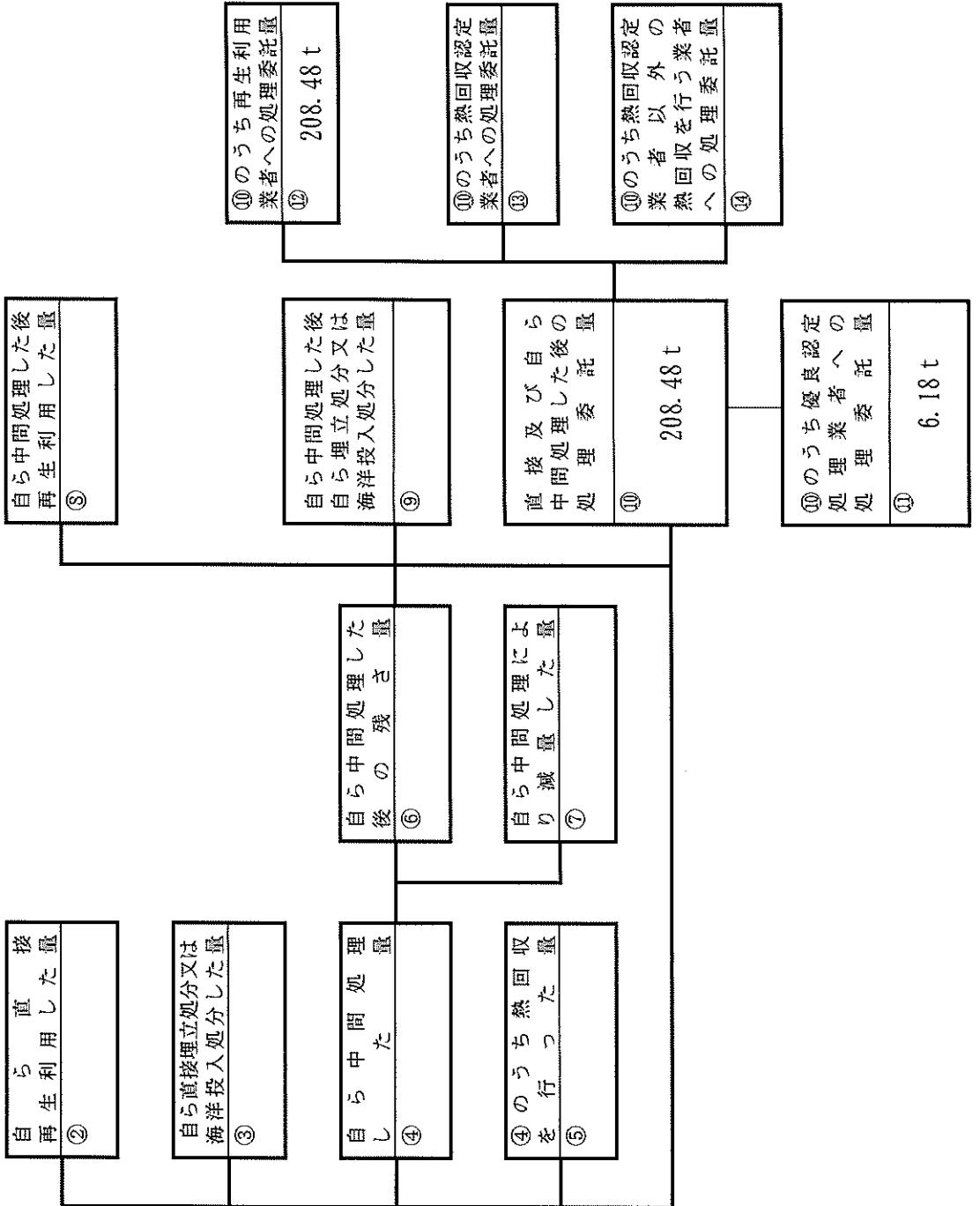
計画の実施状況	
不要物等発生量	有償物量
	自ら再生利用量 ②
① 排出量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③
項目	実績値
① 排出量	464.87 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	464.87 t
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	464.87 t
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	59.36 t
⑫再生利用業者への処理 委託量	442.59 t
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	17.53 t
⑭熱回収を行う業者への 処理委託量	59.36 t



(第2面-1)

(産業廃棄物の種類：がれき類)

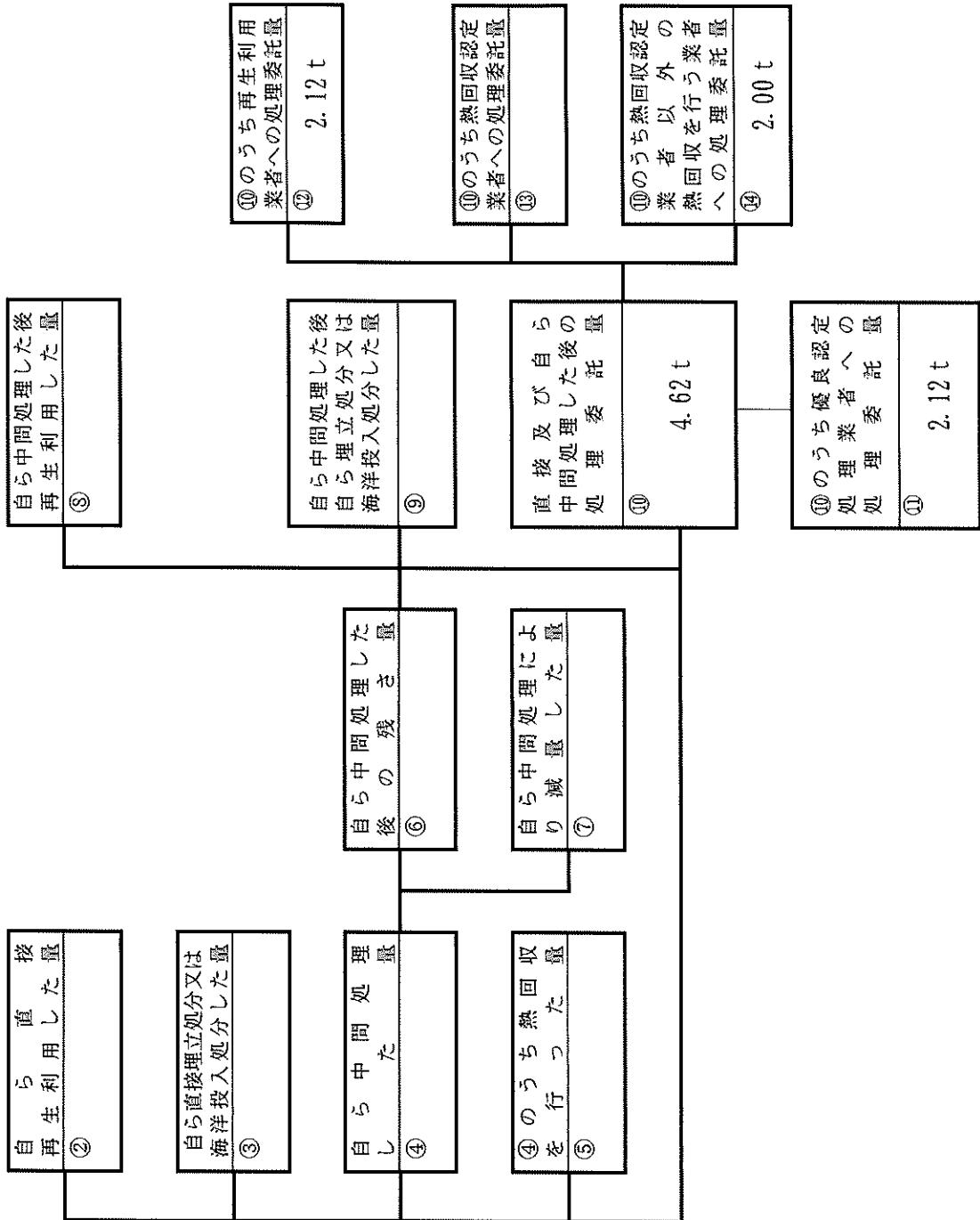
計画の実施状況	
項目	有償物量
① 不要物等発生量	
② 排出量	① 208.48 t
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
④ 自ら中間処理量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	
⑥ 自ら中間処理した量	⑥
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
⑧ 自ら埋立処分を行った量	
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
⑩ 直接及びび自ら中間処理委託量	
⑪ 全處理委託量	208.48 t
⑫ 優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 6.18 t
⑬ 再生利用業者への処理委託量	⑬ 208.48 t
⑭ 热回収認定業者への処理委託量	
⑮ 热回収を行う業者への処理委託量	⑮ 6.18 t



(第2面-2)

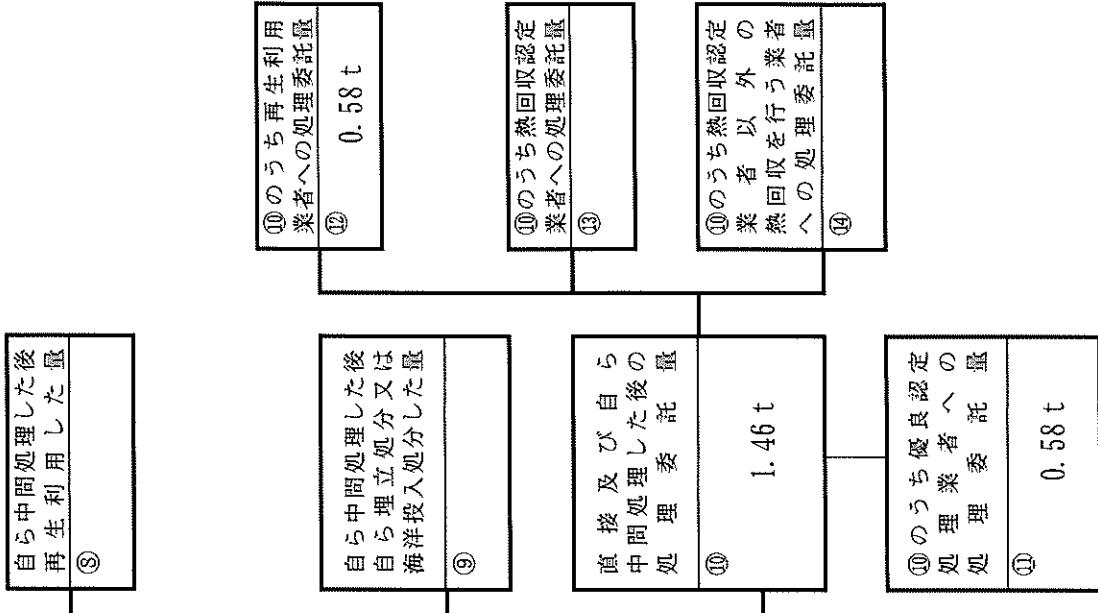
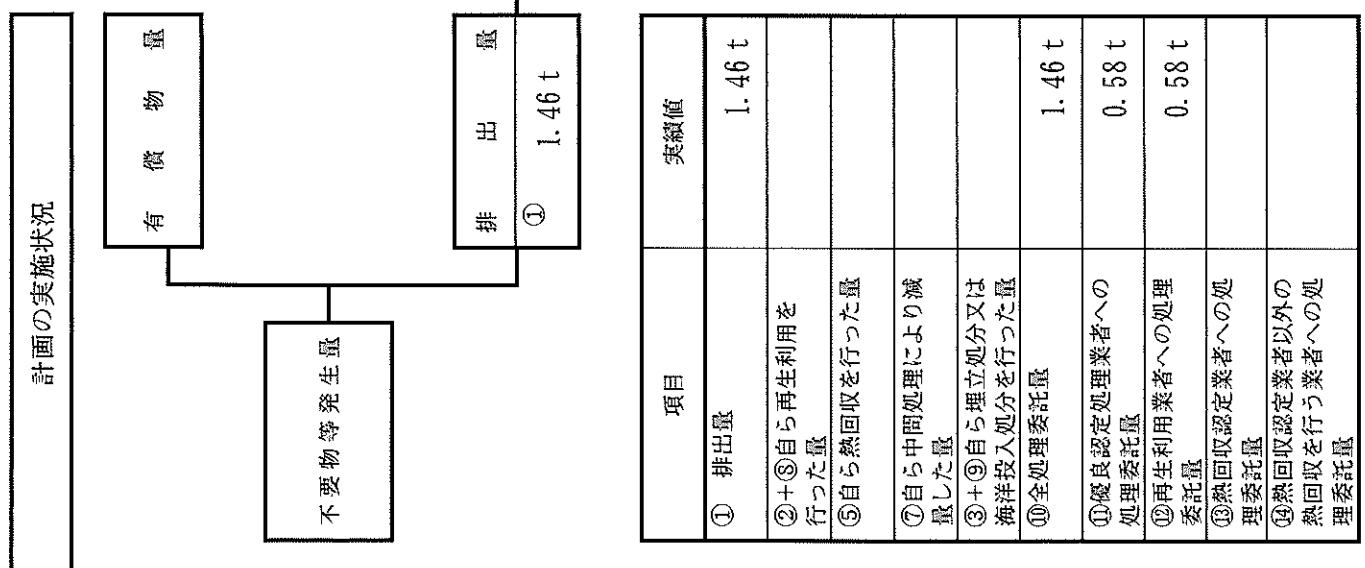
(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)

計画の実施状況	
有償物量	不要物等発生量
① 排出量 4.62 t	自ら再生利用 ②
項目 ① 排出量 ②+③自ら再生利用を行った量 ⑤自ら埋立処分を行った量 ⑦自ら中間処理により減量した量 ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 ⑪全処理委託量 ⑫優良認定業者への処理委託量 ⑬再生利用業者への処理委託量 ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③
実績値 4.62 t	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥
④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦
⑩ 4.62 t	自ら中間処理した後 から再生利用した量 ⑧
⑪ 4.62 t	直接及びび自ら中間処理した後の量 ⑩
⑫ 2.12 t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑯
⑬ 2.12 t	⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑰
⑭ 2.00 t	⑪のうち優良認定業者への処理委託量 ⑱
⑮ 2.12 t	⑪のうち再生利用業者への処理委託量 ⑲



(第2面-3)

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



(産業廃棄物の種類: 金属くず)

計画の実施状況	
項目	有償物量
① 排出量	29.43 t
②+③自ら再生利用を行った量	29.43 t
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	29.43 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.29 t
⑫再生利用業者への処理委託量	29.43 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

①のうち再生利用業者への処理委託量	29.43 t
②+③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
④のうち中間処理による減量	
⑥自ら中間処理した量	
⑧自ら中間処理により減量した量	
⑩直接及び自ら中間処理した後の量	29.43 t
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑫のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	
⑬のうち優良認定の処理業者への処理委託量	4.29 t

(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物)

計画の実施状況

有償物量
不要物等発生量

不 妨 物 等 発 生 量

排 出 量
① 81.02 t

項目	実績値
① 排出量	81.02 t
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	81.02 t
⑫優良認定処理業者への処理委託量	4.37 t
⑭再生利用業者への処理委託量	64.29 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	15.53 t
⑮熱回収を行う業者への処理委託量	4.37 t

自ら再生直利用量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 の残さ量
⑥

自ら中間処理による 減量
⑦

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら 中間処理した後の 量
⑩

⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑫ 64.29 t

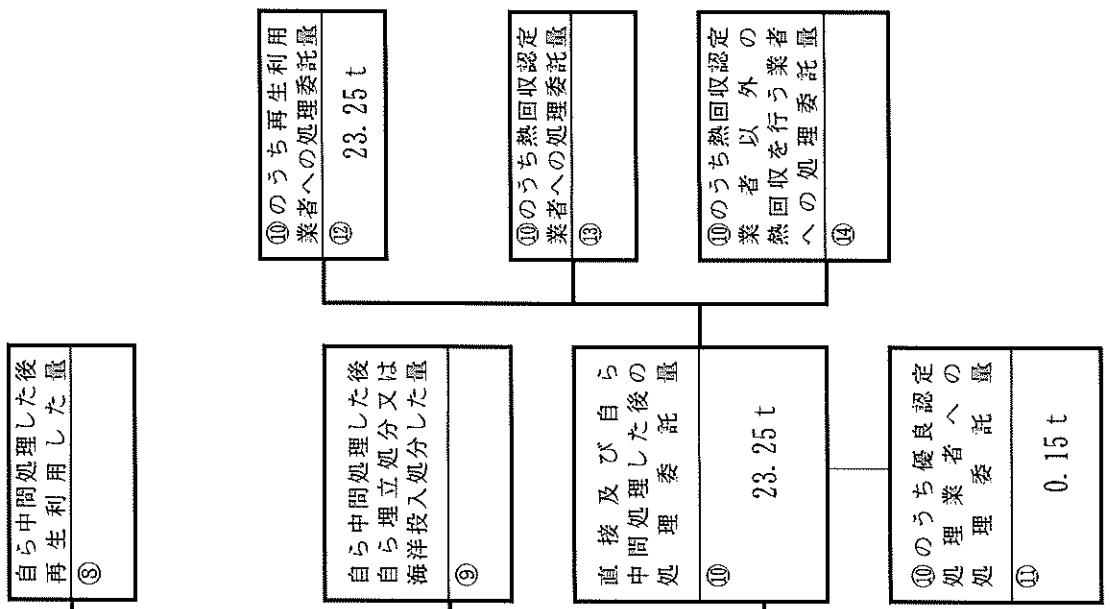
⑪のうち熱回収認定 業者以外の処理委託量
⑬ 15.53 t

⑪のうち優良認定 業者への処理委託量
⑫ 15.53 t

(産業廃棄物の種類:紙くず)

計画の実施状況	
項目	有機物質量
①排出量	① 23.25 t
②+③自ら再生利用を行った量	④自ら中間処理量
⑤自ら熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の中間残さ量
⑦自ら中間処理により減量した量	⑦自ら減量した量
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩全処理委託量	⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑪優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量	⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	⑭熱回収を行う業者への処理委託量
不要物等発生量	自ら直接利用した量 ②
自ら再生利用した量 ③	自ら直接立処分又は海洋投入処分した量 ③
自ら中間処理した後の中間残さ量 ④	自ら中間処理した後の中間残さ量 ⑥
自ら中間処理により減量した量 ⑤	自ら減量した量 ⑦
自ら中間処理した後は埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑧	自ら中間処理した後は埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨
自ら中間処理した後は直接及びびらん処理をした量 ⑩	自ら中間処理した後は直接及びびらん処理をした量 ⑩ 23.25 t
自ら中間処理した後再生利用した量 ⑪	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑪ 0.15 t
自ら中間処理した後再生利用した量 ⑫	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑫ 23.25 t
自ら中間処理した後再生利用した量 ⑬	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑬ 23.25 t
自ら中間処理した後再生利用した量 ⑭	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑭ 23.25 t

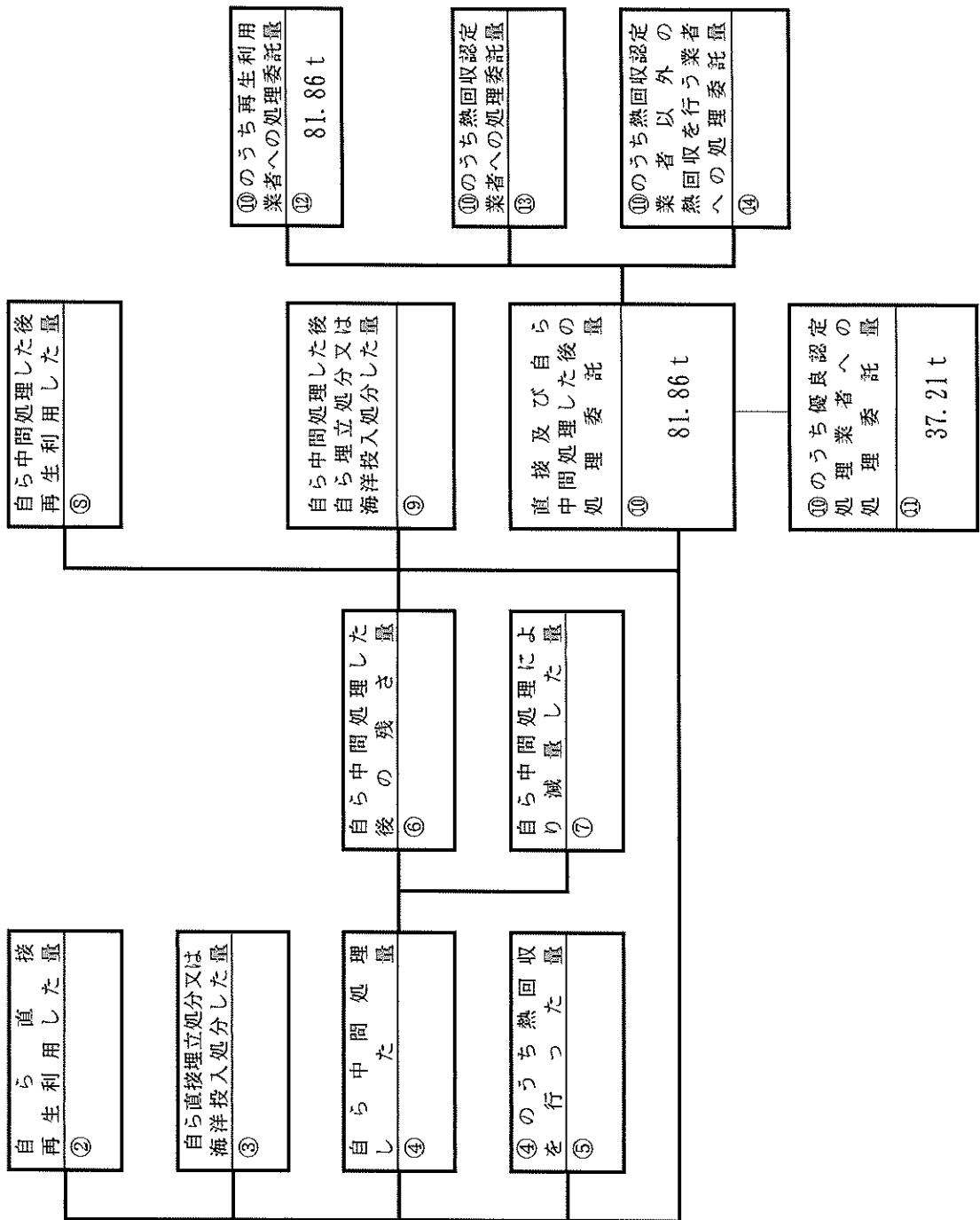
)



(産業廃棄物の種類:木くず)

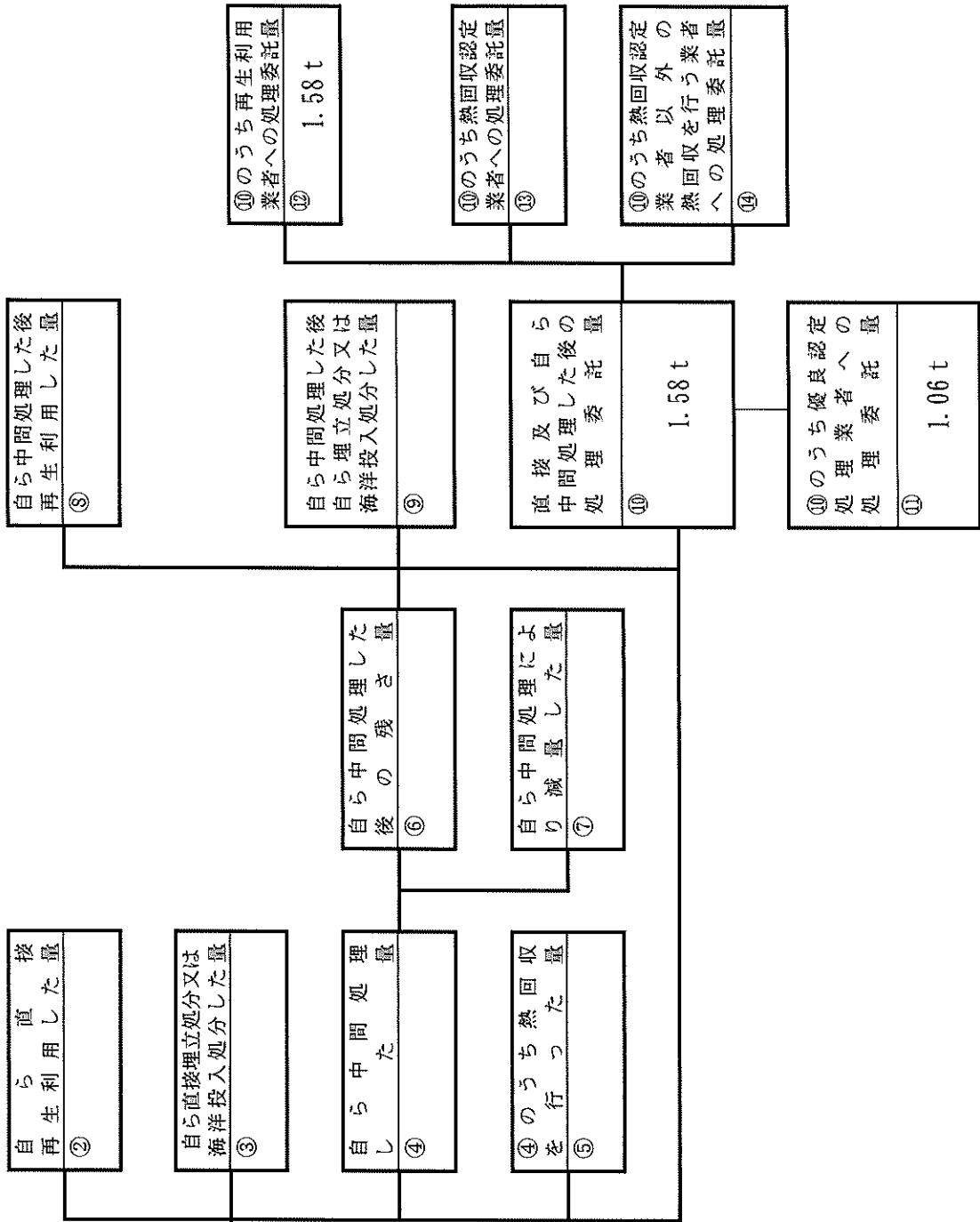
)

計画の実施状況	
項目	実績値
① 排出量	81.86 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	81.86 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	37.21 t
⑫再生利用業者への処理委託量	81.86 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	



(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

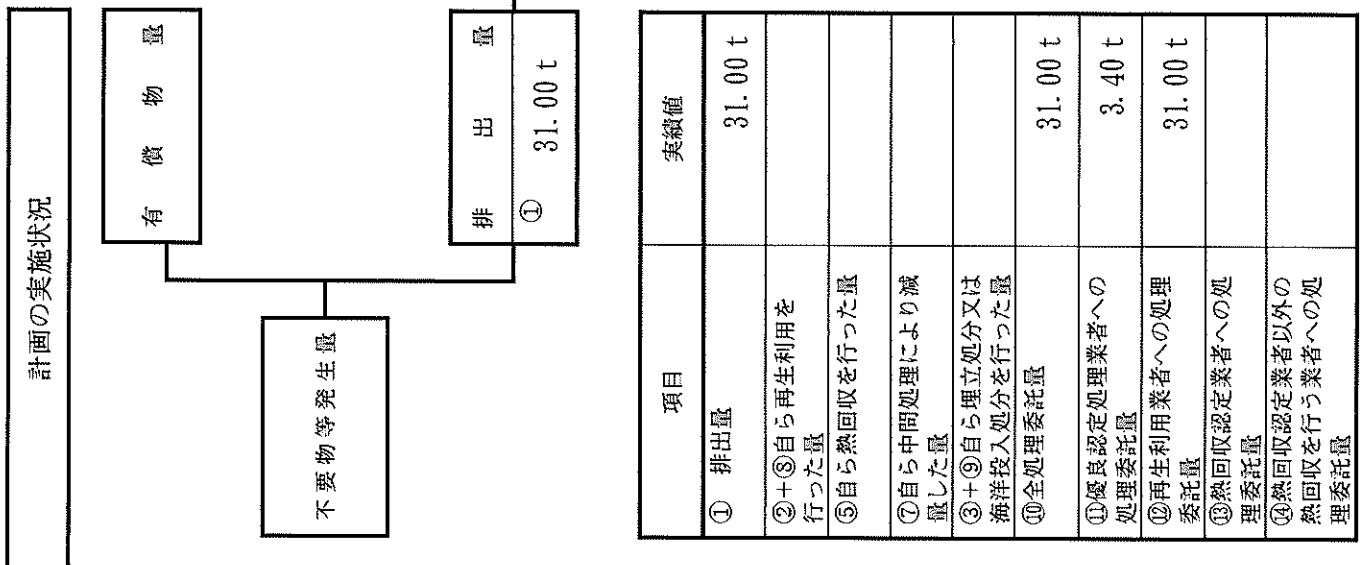
計画の実施状況	
項目	有機物質量
① 排出量	1.58 t
② 自然回収量	
③ 自然埋立処分又は海洋投入処分した量	
④ 自然中間処理量	
⑤ 自然回収を行った量	
⑥ 自然中間処理した量	
⑦ 自然中間処理により減量した量	
⑧ 自然埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑨ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	
⑩ 自然中間処理に由り減量した量	
⑪ 全處理委託量	1.58 t
⑫ 据え置きの優良認定業者への処理委託量	1.06 t
⑬ 再生利用率業者への処理委託量	1.58 t
⑭ 热回収認定業者以外の業者への処理委託量	1.06 t
⑮ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	⑧
⑯ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	⑪
⑰ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	⑫
⑱ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	⑬
⑲ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	⑭
⑳ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	⑮
㉑ 自然中間処理した後自ら再生利用した量	㉒



2

(第2面~9)

(産業廃棄物の種類): 廃石膏ボード



(産業廃棄物の種類: 石綿含有廃棄物)

計画の実施状況	
有償物量	不要物等発生量

① 排出量	実績値 2.17 t	項目	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した量 ⑥	自ら中間処理した量 ⑨	自ら中間処理した量 ⑪	自ら再生利用した量 ②	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑧	⑪のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭
① 排出量	実績値 2.17 t	② + ⑧ 自ら再生利用を行った量		④ のうち熱回収を行った量 ⑤	⑨	⑪	② + ⑧ 自ら再生利用を行った量 ⑤	③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 ⑩	⑪のうち中間処理により減量した量 ⑦	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑫	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。